

取組実績については、以下のとおり

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
戸別訪問の実施件数	28	0	0	0	1553	2570
ダイレクトメールの送付件数	464	442	827	850	0	0

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii)改修事業者の技術力向上

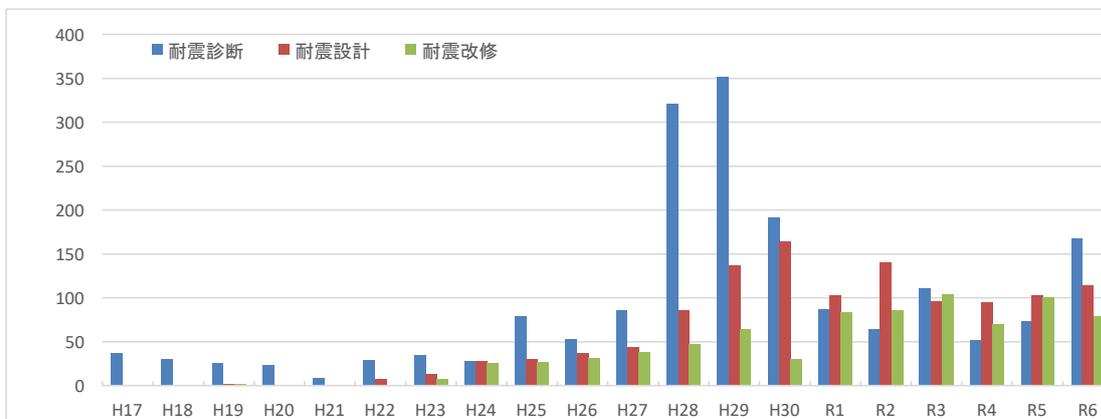
	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	3	3	4
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2 (オンライン)	9月~2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月~2 月(オンライン)	2(対面)、11月~2 月(オンライン)	2(対面)、9月~2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	—	1	2	1	2	2
耐震改修技術学校	—	—	—	1	2	2
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—

iv)一般への周知普及

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
広報誌等への掲載	3	2	3	5	4	4
イベントでのブース展示	1	1	1	3	2	2
説明会の実施	1	1	1	3	1	1

○耐震改修の実績

(棟数)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
耐震診断	65	111	52	73	168	
耐震設計	140	96	95	103	114	
耐震改修	86	104	70	101	79	90



○前年度の取組内容

令和6年度は市の中心地区に戸別訪問を実施した。
 診断から設計等に進めていない方に対して制度の周知及び耐震相談会を開催し、相談会案内はがきも送った。
 市広報誌で制度周知を行った。
 早期の耐震化が完了するよう、予算に余裕があれば1年で診断、設計、工事と進めるように早めに案内を行った。

○見えてきた課題

戸別訪問を6年度より実施し、診断の申込は増えたが、設計・工事の予算枠が早期に埋まったことで設計待ちが増えている状態。
 過去にも同じ状態となっており、待っている間に関心が薄れてしまい設計・工事が診断申込に対して実績が少なくなっていました。

○今年度の取組内容

今年度も戸別訪問を行うことでさらなる耐震化への周知を広めるとともに補助金への仕組みを理解していただくことで耐震化率アップを引き続き目指す。
 今年度も住宅耐震ブースの出展を行い、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。
 市広報誌で制度周知を行う。

